

観賞用トウガラシの品種特性および露地観賞性評価

吉原恵子・板橋優人

(園芸技術科)

【要 約】 観賞用トウガラシの4月下旬播種8月上旬出荷作型では、出荷時および露地定植後の観賞性を加味すると、果実色が紫色から濃オレンジ色へと変化する「コンガ」やクリーム色からオレンジ色を経て赤色に変化する「ホットポップスイエロー」が有望である。

【目 的】

観賞用トウガラシは、大小さまざまな実と株の形を有するバラエティに富んだ品種が数多く発売されており、実付きの花苗としても人気が高い。そこで、観賞用トウガラシの4月下旬播種8月上旬出荷作型の出荷時の品種特性を調査する。また、出荷後の露地定植後の観賞性についても調査し、有望な品種を明らかにする。

【方 法】

2023年4月24日に観賞用トウガラシ11品種(表1)を播種用培土(TM-2)で充填した288穴セルトレイに播種し、5月19日に3.5号黒ポリポットへ鉢上げした。赤土：腐葉土：ピートモス=5：3：2(容積比)の混合用土を使用し、基肥は用土100Lあたり、成分量でN=48g, P₂O₅=152g, K₂O=45g 施用した。追肥は7月5日に粒状肥料(商品名：プロミック錠剤(8-25-8), 1粒/鉢), 7月27日に化成肥料((8-8-8), 0.5g/鉢), 7月31日に尿素(0.5g/鉢)を施用した。出荷時の生育および着果調査は8月8日に実施した。

露地への定植は8月9日に行った。基肥はaあたり、成分量でN=1.5kg, P₂O₅=1.35kg, K₂O=1.45kgで施用した。条間および株間は30cmとし、1区9株(2区制)の定植で、自然条件下で肥培管理を行い、露地観賞性の評価を行った。

【成果の概要】

1. 供試した11品種の葉や果実の色について表1, 果実の外観を図1に示した。大小さまざまな果実の形状や葉・果実の着色において、各品種の特性がみられた。
2. 出荷時の株張や株高については、各品種ともに品種間のばらつきがみられたが、その中でも、「ウィックド」のばらつきは小さかった(表2)。品種出荷時の着果数は「ホットポップスイエロー, ホットポップスパープル, セドナサン」が1株あたり40果以上の着果がみられた。平均一果重についても品種特性がよく現れており、大きな果実を着ける品種は、「クバーナイエロー, ウィックド」であった。
3. 露地定植後の観賞性評価について表3に示した。定植1ヵ月後の株張や株高について、全体的に品種間のばらつきは大きかったが、株張および株高のばらつきが小さかったのは「コンガ」であった。また、定植1ヵ月後の株の生長率や着果の増加率を調査した結果、生長率・増加率ともに高い値を示したのは、「ホットポップスイエロー」であった。

【残された課題・成果の活用・留意点】

成果については、本年の特異的な気象条件下で栽培したこと、特に11月の気温が非常に高かったことを考慮して活用する必要がある。

表1 供試品種の葉および果実の色

番号	品種名	種苗会社 ^a	葉色	果実の色
1	オニキスレッド	タ	黒	黒→赤へ変化
2	クバーナイエロー	タ	緑	緑→黄へ変化
3	コンガ	タ	濃緑	紫→濃オレンジへ変化
4	ウィックド	ミ	濃緑	紫→赤へ変化
5	セドナサン	ミ	緑	レモンイエローとオレンジ
6	パープルフラッシュ	ミ	紫白の斑入り	黒→赤へ変化
7	ブラックパール	ミ	黒	黒→赤へ変化
8	ホットポップスイエロー	ミ	緑	クリーム→オレンジ→赤へ変化
9	ホットポップスパープル	ミ	緑	橙→紫へ変化
10	ミッドナイトファイヤー	ミ	黒	緑→紫→赤へ変化
11	斑入りトウガラシアブローズ レッドアンドホワイト	ム	白の斑入り	クリーム→黄→赤へ変化

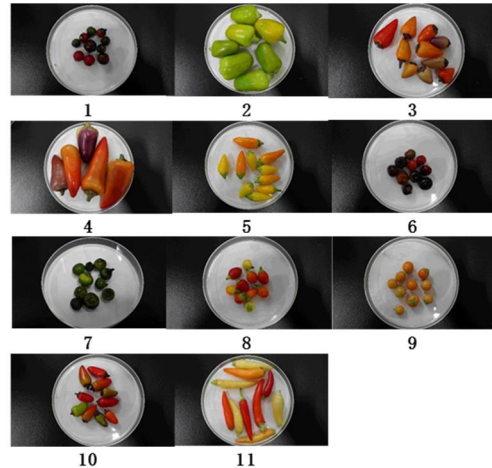


図1 各品種の果実の外観 (シャレ幅9cm)

注) 基肥: 用土100ℓあたり, 被覆複合肥料12-10-11(マイクロロングトータル100タイプ)300g, 化成肥料6-40-6(マグアンプK中粒)200g, 過リン酸石灰(0-17-0)250g

a) タ:タキイ種苗(株), ミ:ミヨシグループ, ム:ムラカミシード(株)

表2 出荷時の生育・着果特性 (8月8日調査)

番号	品種名	株張 ^a (cm)	株高 ^a (cm)	着果特性		等級 ^b
				着果数 ^a (個)	平均1果重 (g)	
1	オニキスレッド	29.5 ± 2.4	22.2 ± 3.2	25.4 ± 7.5	0.6	
2	クバーナイエロー	25.2 ± 1.7	21.8 ± 2.1	9.2 ± 2.1	4.3	
3	コンガ	27.2 ± 3.8	18.4 ± 1.7	14.7 ± 3.4	1.5	I
4	ウィックド	25.6 ± 1.9	19.6 ± 1.1	7.2 ± 2.3	6.7	
5	セドナサン	36.2 ± 2.3	30.8 ± 3.4	40.1 ± 7.0	1.1	III
6	パープルフラッシュ	39.9 ± 5.7	39.6 ± 5.1	7.3 ± 3.8	0.7	
7	ブラックパール	26.5 ± 1.6	50.8 ± 4.1	4.2 ± 3.3	0.8	
8	ホットポップスイエロー	27.1 ± 2.5	22.5 ± 2.6	47.7 ± 5.7	0.6	II
9	ホットポップスパープル	31.5 ± 2.8	23.7 ± 3.0	47.4 ± 8.4	0.6	
10	ミッドナイトファイヤー	38.0 ± 2.4	36.2 ± 4.7	16.7 ± 3.4	0.7	
11	斑入りトウガラシアブローズ レッドアンドホワイト	30.5 ± 3.3	31.7 ± 3.5	23.1 ± 3.9	1.3	

a) 平均値±SD, b) 第65回東京都野菜・花き種苗改善審査会結果(8月8日実施)

表3 露地定植後の観賞性評価

番号	品種名	株張 ^a (cm)	株高 ^a (cm)	生長率 ^b		着果の 増加率 ^b (%)	着果の 花蕾・着果等の外観 ^c			草姿 タイプ	露地適 性評価
				株張 (%)	株高 (%)		花蕾	着果	葉枯れ		
1	オニキスレッド	36.3 ± 3.3	35.5 ± 4.1	23	60	51	○	○	○	分枝型	
2	クバーナイエロー	31.7 ± 4.6	34.9 ± 3.6	26	60	88	○	○	○	分枝型	
3	コンガ	33.8 ± 1.9	22.9 ± 2.2	25	24	109	△	○	○	分枝型	○
4	ウィックド	29.0 ± 1.7	20.2 ± 3.5	13	3	11	×	△	×	分枝型	
5	セドナサン	49.0 ± 4.5	36.9 ± 5.5	35	20	43	○	○	○	横張り	
6	パープルフラッシュ	50.9 ± 7.1	40.0 ± 6.3	27	1	-5	○	○	○	分枝型	
7	ブラックパール	33.7 ± 6.9	59.8 ± 6.6	31	19	826	○	○	○	立型	
8	ホットポップスイエロー	40.6 ± 4.4	31.7 ± 3.8	50	41	198	○	○	○	横張り	○
9	ホットポップスパープル	39.7 ± 4.3	28.0 ± 3.3	26	18	86	○	○	○	横張り	
10	ミッドナイトファイヤー	47.0 ± 4.7	43.8 ± 5.7	24	21	193	○	○	○	横張り	
11	斑入りトウガラシアブローズ レッドアンドホワイト	38.6 ± 4.6	33.0 ± 2.8	27	4	52	△	△	×	分枝型	

注1) 基肥:aあたり堆肥200kg, 苦土石灰20kg, 被覆複合肥料14-11-13(エコロング100日タイプ)7kg, 化成肥料8-8-8(エコ化成)10kg

注2) 株張・株高・着果数は定植1ヵ月後に調査。目視による評価は11月27日に行った。

a) 平均値±SD, b) 生長率45%, 着果の増加率100%を超えた数値を色塗りで示した。

c) 花蕾の着花や着果状況, 葉枯れ具合の目視による評価: ○優 △良 ×不良の3段階評価